|  |  |
| --- | --- |
| **「誰もが使いやすい」新庁舎とするためには** | **案内・サイン**  **執務空間**  ・１９階の展望テラスをカフェとして使う案があるが、１階に看板を出すなどソフト面を整備しないと利用者が少ないのではないか  ・点字ブロックを取り入れるとよい  ・床に案内を矢印で書くとよい  ・現在地パネルやバス停までの案内表示を作るとよい  ・職員が「自分たちが働きやすい環境」というテーマでワークショップを行い、新庁舎の提案に入れるといいのではないか。また、その様子を市民や学生が傍聴できるようにしてほしい    **トイレ**  **その他**  **ユニバーサルデザイン**  ・トイレを清潔なものにしてほしい  ・長崎の伝統工芸品を使ったり、世界遺産のモニュメントを置いたりして、他に無いようなトイレにしてほしい  ・車イスの方のために、エレベーターの中に鏡をつけるとよい  ・どこの入口からも車イスが入れるようにするとよい  ・階段の手すりを高いものと低いものを取り付けるとよい  ・男性目線で設計されていると感じた |
| **「環境にやさしい」新庁舎とするためには** | **省エネ**  **木材利用**  ・デシカント空調で、冷風を使わずに冷やすことができるのでよい  ・通常の５０パーセントのエネルギーで運営できるところがよい  ・木材で県産材が使われていて、断熱性に優れているところがよい  **自然エネルギー**  **その他**  ・ビル風はシミュレーションでは大丈夫ということであったが、実際は大丈夫なのか  ・将来的にヒートアイランド現象の対策は大丈夫か  ・窓ガラスにＰＭ２．５、黄砂の汚れが付くのではないか  ・自然光がたくさん取り入れられているところがよい  ・太陽光パネルは屋上の面積が狭いので、太陽光エネルギーが足りないのではないか  ・太陽光エネルギーが街灯程度であるとのことだったので、太陽光パネルよりは緑化した方がよいのではないか  **緑化**  ・テラスに緑を増やすと利用者や建物内も涼しいのでよいのではないか |
| **「デザイン性のある」新庁舎とするためには** | **素材を活かしたデザイン**  **歴史・文化を取り入れたデザイン**  **文化**  **ユニバーサルデザイン**  ・グラバー邸の様に歴史的な外観デザインを取り入れるとよいのではないか  ・「まちなかエリア」、「水辺のエリア」の人をつなぐだけではなく、建物や町の特色、文化を外観デザインに取り入れて、それぞれをつないでいくと長崎らしさという言葉につながっていくのではないか  ・軍艦島のようなコンクリートで長崎らしさを出すとよい  ・県特有のものを使ってデザインするとよい  ・昔の公会堂の様に赤レンガを使ってほしい  ・長崎の伝統的な工芸品や長崎の歴史文化がわかる作品が置いてあるとよい  ・長崎の県産品がわかる作品や書籍などが置いてあるとよい  ・長崎市の星型のマークを建物内に配置するとよい  ・長崎の和華蘭という文化や歴史を発信してそれを継承するような機能を持たせるとよい  ・レストランなど人が集まる場所に県産材を使ってもらうとよい  ・建物の内側から木材が見える工夫があるとよいのではないか  ・低層棟のガラス張りはよいと思う  ・子ども連れの親がいつでも子どもを見られるように、キッズスペースには扉を無しにした方がよい  ・床の案内矢印は色付きでつけてほしい  **広場**  ・広場には水が必要  ・雨宿り用の広場が必要ではないか  ・建物全体の模型が広場にあったらわかりやすい  ・広場にオランダ風で、ステンドグラスを使ったカフェがあるとよい  **観光**  **景観・夜景**  ・外国の方が見て楽しめるように和風な見た目があってもよいのではないか  **展望フロア**  ・高層部をスクリーンにして夜間のライトアップをしたら面白そう  ・イベントのときにプロジェクションマッピングができるとよい  ・今の幅のままでもう少し階数を減らすことはできないか  ・低層と中層の組み合わせはできないのか  ・展望台に、昼は土産屋や長崎市中心部を見渡せる観光案内所を作ればよい。また、夜は夜景の見えるレストランとして活用すると、朝から夜まで人が集う長崎市役所になると思う  ・展望ホールにチャペルがあるとよい  **機能・執務空間**  ・執務室のデザインは職員の働き方や意見を取り入れた方がよいのではないか  ・具体的に市庁舎を利用する際の状況を設定して、機能面のデザインを考えるとよいのではないか  ・市民の皆さんが使いやすいだけではなく、観光客やその場で働いている人にも使いやすいデザインにしてほしい |
| **「賑わいのある」新庁舎とするためには** | **観光客への対応**  **市民利用**  ・３階の多目的スペースでは、物産展を行ったり、Youtuberがスペースを使って長崎の情報を発信するとよい  ・世代や業種違う人達がいろんな交流ができる場をつくると良い  ・銀行は１階に置いてほしい  ・１階に待ち時間に利用できる本屋や雑貨屋があるとよい  ・１階におくんちなど出店を出せる場所があるとよい。またポイ捨てを防止するためにゴミ箱がたくさんあるとよい  ・ＮＰＯ等の団体の人が使えるようなプラットフォーム的な役割を果たす場所にしてほしい  ・観光案内の機能があったら、観光客の人が来てくれるのではないか  ・観光案内所は建物だけではなく、長崎にはこういうお店があると教えてくれるとよい  ・１階に案内板や長崎の観光場所を案内してくれる人がいたり、お土産を買える場所があるとよい  ・路面電車で回るとよいのではないか  **展望フロア**  **広場**  **こども**  ・展望テラスでは、夜景を見られたり、コンサートなどを行えるとよい  ・展望スペースを夜でも上れるようにしてほしい  ・夜景をアピールするために屋上に望遠鏡を置いたり、植物を置くとよい  ・展望デッキに長崎の文化を展示したり、物産店を入れるとよい  ・市民会館側と市役所側のスペースの両方に、遊具を置くと子ども達が集まるのではないか。また、子ども達が来てくれるイベントを行うとよいのではないか  ・１階の広場に噴水があると子連れの親が利用しやすい  ・市役所で行っている仕事を子どもがわかるように解説してくるスペースや展示があったり、ロボットが教えてくれるとよいのではないか  ・キッズスペースにテレビを設置して、子どもたちが楽しめる場所にしてほしい  ・広場にパブリックビューイングができるスペースがあると面白いと思う  ・市民会館側をおくんちで活用できる広場にするとよいのではないか  ・インスタ映えするフォトジェニックな場所を作るといいのではないか  ・展望ロビーにカフェをおいて、カフェの料理やおしゃれなデザインをインスタで拡散してもらえば宣伝になってよい  ・展望ロビーを花火の時に開放したり、ビアガーデンがあるとよい  **個性的なデザイン・ランドマーク**  ・プロジェクションマッピングができたら、格好良くてよいのではないか  ・目印、ランドマークになるような建物にしてほしい  ・市役所の窓を個性的な、ハートやダイヤの形にすると人が集まってよいのではないか  ・壁のデザインをおしゃれにして写真を撮れるようにする。また、外の花壇の花で文字を作り、展望ロビーから見えるような仕組みにするとよい  ・カフェ・レストランをイベントごとに飾りつけしたり、祭りと連携してはどうか  ・カフェを広場側に近づけて、立ち寄りやすいようにする。テイクアウトして広場で食べることができるようにすると賑わってよいのではないか  **カフェ・レストラン**  **・売店**    ・広場のカフェは自然の光を取り入れて明るくしてほしい  ・２階の屋外テラスにレストランがあるとよい  ・屋外テラスにテーブルやパラソルを設置する  ・市役所の堅いイメージを打ち砕いて、市民に還元をする場所という新しい価値観をアピールしていける場になるとよい。それから賑わいが生まれると思う。それを生み出すために、屋外テラスに憩いのスペースがあるとよい  **休憩スペース**  ・広場に気軽に休憩できる場所があるとよい  ・広場に自動販売機をたくさん置くと気軽に休憩できるのでよい  ・各階にベンチがあるとよい  **屋外テラス** |
| **「災害に強い」新庁舎とするためには** | **災害に対する建物の対策**  **機械設備**  ・地震対策がされているところがよい  ・柱のスパンは大丈夫なのか、脆いのではないか  ・機械室が水没しないように上の階にあるのがよい  ・１週間の自立運営できるところがよい  ・機械室が５階にあるため、機械の入れ替えなど管理しにくいのではないか  ・低層階の屋上にもヘリポートがあった方がよいのではないか  **その他（他分野）**  ・災害時に届いた救援物資を保管、分配するスペースが必要ではないか  ・災害時にマスコミ対応のためのスペースが必要ではないか  ・避難所の想定はされてはいないが、人が避難して来た場合には避難所としては狭い  ・災害対策本部が設置される位置はどこか。テラスから見渡せる場所の方がよいのではないか  ・アクセスがよい  ・吹き抜けが多いので、熱損失が多いのではないか  **災害対応スペース** |
| **「いろんな活用ができる」新庁舎とするためには** | **勉強での活用**  **多目的ホールの活用**  ・介護や福祉などの国家試験を受ける学生が集まって勉強でき、今働いている現場の方を巻き込んで勉強できるとよい。  ・様々な市民の方を交えた市民講座等を踏まえると、世界都市ＮＡＧＡＳＡＫＩのほかに、人間性豊かな福祉のまちＮＡＧＡＳＡＫＩを他の県、日本に伝えていくことができるのではないか  ・市民講座をするとして、活動のときにお金やどうやって広報していくのか疑問に思った  ・市役所の一部を勉強できる場として開放してほしい  ・学生が専門的な勉強するときに、専門職の人が講師として教えにきてくると、よりよい勉強の場になるのではないか  ・長崎の食べ物や資源などを、広場や多目的ホール等ＰＲできる場所があるとよい  ・多目的ホールが、交流の場になるとよい。世代間の交流、大学生同士の交流、様々な職種の方が集まって交流ができるのではないか  ・多目的ホールで認知症カフェ、健康教室、運動教室など行うとよい  **広場の活用**  **展望フロア**  ・公会堂は広場の役割もあったので、市役所になっても広場としての機能を残してほしい  ・広場で○○大会など開いて、人を呼ぶとよい  ・広場で観光客に向けて定期的に物販を行うとよい  ・様々なお祭り、イベントに合わせて広場でも同じ賑わいを見せるとよい  ・広場がおくんちの練習場所になるとよいと思うので、広場は石畳がよい  ・展望台の開放する期間を限定することで集客できるのではないか  ・展望台を初日の出や花火の時に開放するとよい  ・展望台に足湯があるとよい |